

## 身近な地域 4 <新旧の地図や写真を見比べて地域の変化を読み取ろう>

- ① 新旧の地図や写真を比較して、同じ場所でもどのように土地利用の変化が見られるか、読み取ろう。
- ② 北中野中学校周辺の土地利用の変化を見つけ、身近な地域の歴史に関心を持ち、地域の特徴をつかもう。

【課題1】「今昔マップ」を使って、北中野中学校の周辺を調べよう。

(1) 画面左の地図を動かして、画面右の地図の「北中野中学校の校庭」に○が入るようにしよう。

(2) 北中野中の緯度・経度・標高を調べよう。(小数点以下第3位を四捨五入して記入)

①緯度： 北緯 35. 73度      ②経度： 東経 139. 63度      ③標高： 45. 3m

(3) 地図内の文字が、「右読み」から「左読み」に変わるのは、どの時期からだろう？ ○ で囲もう。

①1896-1909年 ②1917-1924年 ③1927-1939年 ④1944-1954年 ⑤1965-1968年  
⑥1975-1978年 ⑦1983-1987年 ⑧1992-1995年 ⑨1998-2005年 ⑩地理院地図(最新の地図)

(4) 「北中野中学校」が地図に登場するのは、どの時期だろう？

( ①1896年 ②1917年 ③1927年 ④1944年 ⑤1965年 ⑥1975年 ⑦1983年 ⑧1992年 ⑨1998年 ⑩地理院地図)

(5) 「(最上段の) 地図」で、「野方消防署」の東を通っている「環七通り(都道318号)」が地図に登場するのは、どの時期だろう？

( ①1896年 ②1917年 ③1927年 ④1944年 ⑤1965年 ⑥1975年 ⑦1983年 ⑧1992年 ⑨1998年 ⑩地理院地図)

(6) 1896年の地図を見ると、現在の「千川通り」はどのように表されているか？

→「千川通り」は、昔は 千川上水(旧千川上水) という川 だったことがわかる。

(7) 現在の「西武池袋線」にあたる鉄道が地図に登場するのは、どの時期だろう？

( ①1896年 ②1917年 ③1927年 ④1944年 ⑤1965年 ⑥1975年 ⑦1983年 ⑧1992年 ⑨1998年 ⑩地理院地図)

この頃、「西武池袋線」は何と呼ばれていたか？→ 武蔵野鐵道(西武農業鐵道)

(8) 現在の「富士見台駅」は、かつては何駅と呼ばれていたか？→ 貫井(ぬくみ) 駅

(9) 現在の「西武新宿線」にあたる鉄道が地図に登場するのは、どの時期だろう？

( ①1896年 ②1917年 ③1927年 ④1944年 ⑤1965年 ⑥1975年 ⑦1983年 ⑧1992年 ⑨1998年 ⑩地理院地図)

(10) 現在、自分が住んでいる家の場所が住宅地になった(自分の家がある場所に建物が描かれた)のは、どの時期からだろう？ 自分の家の場所を調べよう

( ①1896年 ②1917年 ③1927年 ④1944年 ⑤1965年 ⑥1975年 ⑦1983年 ⑧1992年 ⑨1998年 ⑩地理院地図)

(11) 北中野中の南を通る「新青梅街道(都道440号)」が現在のように整備されたのは、どの時期だろう？

☆整備される前の旧道の痕跡が残っている場所を見つけ、「(最新の) 地図」と比べて考えよう。

○1927年の地図を見て、「八成」で南に曲がっていた旧道がある場所は、どんなところだろう？→ マクドナルド近くのY字路

○1944年と地理院地図を比べると、「北原」で新しい道が作られている。旧道はどこ道だろう？→ ファミリーマートの裏の道

(12) 「1896年の地図」と「1998年の地図」を見比べて、5つずつ見つけよう。

①昔の地図にだけある、無くなった地名→ たくさんあるので、見つけてみよう

②どちらの地図にもある地名や建物→ たくさんあるので、見つけてみよう

【課題2】「今昔マップ」で新旧の地図を見比べて、中野区とその周辺の変遷を調べよう。

(13) 沿袋駅の南にある「平和の森公園」には1970年代まで刑務所(豊多摩刑務所)があったことがわかる。

(14) 「中野区役所」が現在の場所(中野駅北口)に建てられたのは、どの時期からだろう？

(①1896年 ②1917年 ③1927年 ④1944年 ⑤1965年 ⑥1975年 ⑦1983年 ⑧1992年 ⑨1998年 ⑩地理院地図)

(15) 現在、「中野区役所」が建っている一帯には、昔は何があったのだろう？

→「1965年～」や「1992年～」の地図を見ると、警察大学校があったことがわかる。

→「1896年～」や「1917年～」の地図を見ると、軍事施設(電信隊の施設)があったことがわかる。

→「江戸時代(徳川綱吉の時代)」には、犬囲いがあったと歴史の授業で学んだ。

(16) かつて、中野の役所はどこにあったのだろう。

→「1965～1968年」には、中野区役所は中野駅南口(現在の中野郵便局)にあったことがわかる。

→合併で中野区ができる前の「1927年～」や「1944年～」の地図では、「宝仙寺の近く」に中野町役場があり、「野方(のがた)駅の近く」に野方町役場があったことがわかる。

(17) 「1944～1954年」より古い地図を調べると、現在、都庁が建っている場所には、昔は何があったことがわかるか？→現在、都庁が建っている場所は、昔は(淀橋)浄水場だったことがわかる。

【課題3】「今昔マップ」で地図と航空写真を見比べて、北中野中の周辺の変遷を調べよう。

(18) 西武池袋線が連続立体交差化されて、沿線が再開発されたのはいつ頃だろう？

連続立体交差化とは、新幹線や高速道路のように線路を長い橋の上を走らせたり、地下を走らせたりすることで、鉄道と道路が同じ平面で交差して「踏切」ができてしまうことがないようにすること。  
北中野中の近くでは、西武池袋線は連続立体交差化されていて道路の上を走っているために踏切がないが、西武新宿線は道路と同じ地面を走っているために踏切がある。

(①写真1936 ②写真1945-50 ③写真1961-64 ④写真1974-78 ⑤写真1979-83 ⑥写真1984-87 ⑦写真1988-90 ⑧地理院最新写真)

(19) 「写真1988-90」と「地理院最新写真」を見比べると、西武池袋線の連続立体交差化によって、練馬駅と中村橋駅の間に大きな変化が起こっている地点がある。どのような変化が起こっているか？

→昔は線路が地上で道路が橋の上(だった)が、今は道路が地上で線路が上を通るよう(に)なった。

(20) 「写真1945-50」の航空写真を見ると、かつては、西武新宿線「鷺宮駅」と「下井草駅」の間に駅があったことがわかる(西鷺宮駅という駅で、現在は廃止されている)。現在、その場所には何があるだろう？

→画面左の写真で駅を見つけた場所には、画面右の地図では変電所の地図記号が描かれている。

【課題4】「今昔マップ」で地形の起伏を調べよう。

(21) 中野八中近くの坂道は、どのようにできたのだろう。周辺の地形の起伏から考えよう。

→八中近くの坂道は、妙正寺川の流れによって削られた段差(昔、氾濫したときに削られた)(によって)できたものだと考えられる。

(22) 現在、妙正寺川は妙正寺池(妙正寺公園にある池)が源流だが、昔は、どこから流れはじめていたのだろうか？

→川によって削られた跡をたどると、昔の妙正寺川は杉並工業高校 or 荻窪警察署裏あたりから流れはじめていたと考えられる。